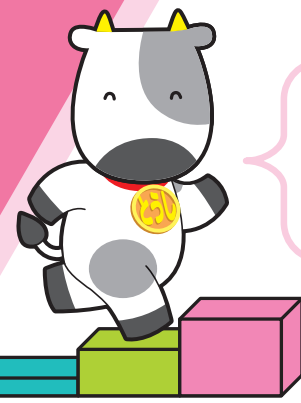


NISAで資産形成!



人生100年時代の
ライフプランに合わせた
投資が可能

NISA口座で保有する上場株式や株式投資信託等を売却した場合、その買付額分だけ非課税保有額が減少しますが、減少した分は翌年以降、新たな投資に利用可能となるため、ご自身のライフプランに合わせて積み立てたり、取り崩したりすることが可能です。

↑ 金融資産

例えば…

NISAでコツコツ
積立資産形成スタート
つみたて投資枠

資産を売却し、
趣味やライフイベント
(結婚・子育て・マイホーム)に!

資産を売却し、学び直したり、
起業にチャレンジ!

関心のある個別株も購入
成長投資枠

資産を運用しながら
上場株式の配当金や
株式投資信託の分配
金を生活費に充当

退職金・相続等の収入を
運用して資産形成へ
成長投資枠

資産を運用しながら
取り崩していく

■ 成長投資枠
■ つみたて投資枠

若年層を中心とした資産形成の実践

現役層における柔軟な利用

退職(準備)世代を中心とした資産運用

年齢

活用例 〈全世代にぴったりの資産形成〉

■ つみたて投資枠 ■ 成長投資枠 ※あくまで一例です。※非課税保有限度額(1,800万円)を使い切る必要はありません。ご自身のライフプランに合わせた金額で自由に資産形成ができます。

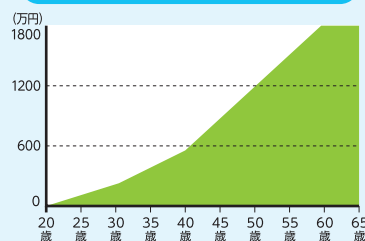
今は使うお金が多いから少し
ずつ、余裕が出てきたら多めに、
年齢に合わせてコツコツ
と資産形成したい

20歳



1 20歳から月2万(年24万)円、
30歳からは月3万(年36万)円、
40歳からは月5万(年60万)円を60
歳まで積立投資した場合

40年間(20歳~60歳)



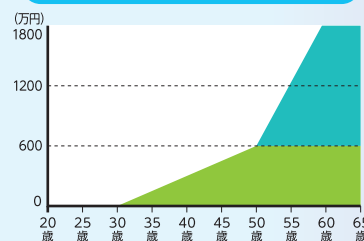
今はコツコツ定額で積み立て
ていって、余裕の出てる50
歳くらいに上場株式も買って
資産形成したいな

30歳



2 30歳から月2.5万(年30万)円
をつみたて投資枠で、50歳か
らは月10万(年120万)円を成長投
資枠で60歳まで投資した場合

30年間(30歳~60歳)



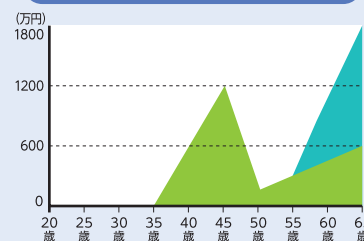
資金を貯めて、40代のうちにも
う一度学校に行って学びたい!
落ち着いたらいろんな投資にも
チャレンジしたいな

35歳



3 35歳から月10万(年120万)円を
45歳まで積立で、学びなおしの
資金に使った後、積立投資を継続、55
歳からは成長投資枠も利用した場合

30年間(35歳~65歳)



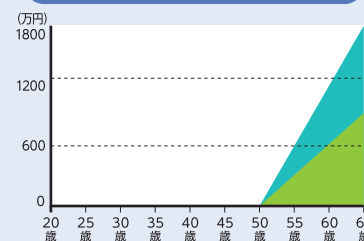
定年までに余剰資金で資産
形成をしたい
上場株式も買って配当もも
らっていききたいな

50歳



4 50歳から65歳まで月5万
(年60万)円を積立投資、月5
万(年60万)円を成長投資枠で投資
した場合

15年間(50歳~65歳)



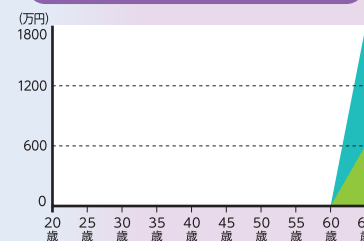
退職金で手持ちのお金が増
えたから、資産形成をしたい

60歳



5 退職金等を原資に60歳から
65歳まで年120万円を積立
投資、年240万円を成長投資枠で
投資した場合

5年間(最短)



資産を長持ちさせたいから、
生活資金に使いつつ資産運
用も続けよう

70歳



6 65歳以降、1,800万円を毎
年120万円ずつ15年間取り
崩す場合

15年間(65歳~80歳)

